

Minecraftカップは、デジタルものづくりに関わる「みんな」でつくる大会です。

「マイクラカップ」を全ての子どもたちへ！大会と一緒に作りませんか？
NPO法人デジタルものづくり協議会 (Minecraftカップ)

応募期間 **6,551,000円** 目標金額 6,000,000円
主催者 募集終了日
382人 2025年3月31日

マイクラはゲームを超えた「学習」に！
Minecraftカップ
デジタルものづくり体験を
全ての子どもたちへ
届けたい！
さらに進化する大会の運営にご支援を

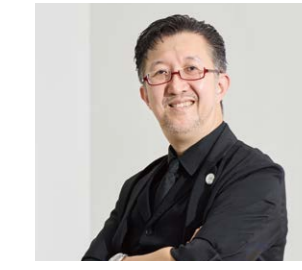
運営資金は、大会パートナーからの寄付や助成金をはじめとする、様々な支援によって支えられています。
2025年に挑戦した初めてのクラウドファンディングでは、382名の方から、6,551,000円もの支援をいただきました。目標達成後のページには、たくさんの応援コメントが残されています。
第7回Minecraftカップも、すべての子どもたちにデジタルものづくり体験を届けることを目指して大会を運営していきます。今年度も一緒にデジタルものづくりを楽しんでいきましょう！

詳しくはこちら



マイクラフトの世界で
デジタルものづくりに
挑戦しよう！

審査員長からのメッセージ



タツナミ シュウイチ
Tatsunami Shyuichi
Minecraftカップ 全国大会審査員長 /
マイクラフト教育の第一人者 /
Microsoft Innovative Educator FELLOW

みなさんこんにちは！マイクラおじさんタツナミでございます。今年もマイクラフトカップの季節がやってきました。私も長くマイクラフトをやっていますが、ここ数年の皆さんの急激な技術の進歩には本当に驚かされています。昨年の最終選考ノミネーターは小学生から高校生までたくさんの方が勝ち残りました。そこには年齢は全く関係が無い、ただただマイクラフトが大好きで誰かに思いを伝えたいと強く考えている方達が勝ち残っています。それはきっとこのパンフレットを見ている皆さんも同じだと思います。ならば、次に最終選考に勝ち進むのはあなたです！さあ、何を創りましょうか！マルチサーバーの巨大な表彰式の会場で、あなたが来てくれるのを待っています！

前回大会受賞チームからのメッセージ



ひろさきこうこう
**弘前高校メディア
クリエイティブ同好会**

まちなづくり部門
最優秀賞

作品No.3151 地区ブロック：東北
作品名：環世界～歴史と共に進む街～



マイクラフトカップに挑戦し、未来について真剣に考えるきっかけとなりました。たくさん調査をし、仲間と協力して作りきる大切さを学びました。好きやこだわりが詰まったワールドはきっと素敵な作品になると思います！ぜひ挑戦してみてください！

<p>ゴールドパートナー</p>	<p>ブロンズパートナー</p>	<p>メディアパートナー</p>
<p>特別パートナー</p>	<p>協力</p>	<p>後援</p>

まずは公式WEBサイトから会員登録をしよう！ / 保護者や先生も登録OK！

2025. **9/4** 木 18:59まで 応募締切

参加無料

詳しい内容と資料はこちら
マイクラカップ 検索 <https://minecraftcup.com/>

世界中で人気がある「Minecraft」を使ったデジタルなものづくりを通して「ひとりひとりが可能性に挑戦できる場所」を創出します。

第7回 Minecraftカップ

Minecraftカップ運営委員会構成団体
NPO法人デジタルものづくり協議会 一般社団法人ICT CONNECT 21



クラウドファンディングでご支援いただいた方の写真を使用しています。

第7回 Minecraftカップ

教育版マイクラフトを使った作品コンテスト 対象：高校生以下の子どもたち

参加無料

保護者や先生も登録OK！ 応募締切：2025. **9/4** 木 18:59まで

公式WEBサイトから会員登録をしよう！

マイクラカップ 検索 <https://minecraftcup.com/>



さくひん
作品テーマ

未曾有の災害から 人類の命をまもれ!

～レジリエンスを備えたまちづくり～



まちづくり部門

部門テーマ

レジリエンスを備えたまちをつくらう

レジリエンス・防災・復興をテーマにした「未来のまち」を設計しよう。

チーム人数

2名～40名まで

参加資格

小学生編成 中学生編成
12歳までの小学生以下 19歳までの高校生以下

満年齢は2026年4月1日時点のものとします。

レジリエンスとは、どんな困難があっても立ち直り、また前に進む力のこと。
大変な出来事があっても、人々が支え合い、安心して暮らせる社会をつくる。
まちが壊れても、より強く、安全な形でつくり直す。
そんな力を持ったまちやたてものを、Minecraftの世界でデザインしてみましょう!

災害に対応できて、人々が助け合えるまちをデザインする

エネルギーを活用し、環境に優しい都市を考える

争いのない、共に支え合うまちを創造する

地震や津波、豪雨、台風などの災害に強いたてものをつくる

防災設備が充実した学校や病院、避難所を設計する



たてもの部門

初心者向け!

部門テーマ

レジリエンスを備えた建物をデザインしよう

地域の防災対策を調べ、防災・減災に役立つ建物を設計しよう。

チーム人数

1名～10名まで

参加資格

12歳までの小学生以下

審査基準

1 構想力

大会のテーマについて考え、他の作品にはない自分の作品だけにある要素やポイントを考えだし、文章や絵でまとめたり、設計図などにして、イメージをふくらませることができたか。

2 調査力

大会のテーマについて本やネット、動画などでのいろいろな場所やものがしらべられているか、さらに提出物や発表時に何をしたらべたかしっかりと伝えられているか。

3 技術力

ワールドの建物などを手作業だけでなくMakeCodeで組んだプログラムでも作れたか。さらにレッドストーン回路やコマンドブロックをつかって新しいしゅけんを作ることができたか、そのしゅけんがきちんとして動いているか。

4 計画遂行力

作品を作る前にどのように進めていくか、考えることができたか。スケジュールやカレンダーなどを作成して計画を立てられているか。必要な情報や技術、チームの場合は仲間を集めるための努力をしているか。問題が発生したときは、どうするかを考え、予定通りに進められなかった場合も、最後まで完成させるために行動できたか。チームワークを高めるために、メンバー同士が協力して作品制作を進められたか。

5 テーマ性

大会のテーマをワールドの中で表現できているか。提出物や発表時に、テーマについて何を考えたかをしっかりと伝えられるか。

6 表現力

動画や画像、発表時において、作品を人に見せるときに、見た目の効果や演出、表現の良さなど、作品の魅力をしっかりと伝えることができているか。話し方や構成、演出、動画作りにおいて作品を作った背景やコンセプトを説明することで、見ている側が作品をよく理解し、共感してもらえるようにできたか。

賞について

まちづくり部門

各 小学生・中学生編成

最優秀賞 優秀賞 学校賞 新人賞

小学生編成 / 中学生編成全体から

特別賞 オーディエンス賞 奨励賞

たてもの部門

最優秀賞 優秀ジュニア賞 優秀モデル賞

学校賞 新人賞 奨励賞

※たてもの部門は予選・書類審査によって賞が決定します。地区大会は行いません。※まちづくり部門地区大会の賞については公式サイトに掲載しています。※各賞について「該当なし」の場合もあります。※本パンフレットは、2025年5月1日時点での情報です。最新情報や詳細は公式サイトをご確認ください。

スケジュール

2025年

5月

5月1日(木)
参加登録の受付開始
(テーマ発表)

第7回大会
オリエンテーション
動画公開

5月2日(金)

6月

6月2日(月)
作品の応募受付開始

教育版Minecraft
体験イベント

通年開催

9月

9月4日(木)
作品の応募受付終了

大会パートナー
コラボイベント開催

10月

9月12日(金)～10月5日(日)
予選(まちづくり部門・たてもの部門)

10月上旬
予選結果発表(まちづくり部門・たてもの部門)

11月

11月1日(土)～12月14日(日)
地区大会(まちづくり部門のみ)

12月

12月中旬
地区大会 結果発表(まちづくり部門)
書類審査・結果発表(たてもの部門)

2026年

2月

2月15日(日)
全国大会(審査はまちづくり部門のみ)
表彰式(まちづくり部門・たてもの部門)

地区ブロック

全国13ブロック+海外1ブロックの全14ブロックで作品を募集し、審査会を行います。

海外

沖縄

北九州

南九州

北海道

北陸

中国

四国

近畿

東北

北関東信州

南関東

東京

参加者は作品を応募する時に、14ブロックの中から自分のチームが該当するブロックを選択してください。複数のブロックの参加者で同じチームをつくる場合は、チームの中で誰の地区から応募するのか話し合って決めてください。

募集から参加の流れ

STEP 1

大会にエントリーする



期間内に参加登録ページにアクセスし、必要事項を入力してお申し込みください。大会のお知らせ、オンライン投票、アカウントの利用申請などができるようになります。



参加登録はこちらから

※登録には保護者の同意が必要です。
※前年度大会ですでに登録が完了している場合は、新規登録の必要はありません。

STEP 2

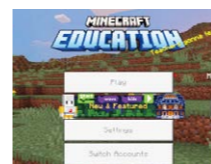
チームを作る



参加する部門ごとにチームの人数が異なります。同じ人が同じ部門で複数のチームに参加することはできませんが、同じ人が別の部門のチームに参加することは可能です。チームは新しく作るか、誰かがつくれたチームに参加することができます。

STEP 3

環境を用意する



本大会に参加するためには、「教育版Minecraft」が必要で、利用するには組織が管理している「Microsoft365」のアカウントが必要です。ライセンスの購入、利用方法はwebサイトよりご確認ください。



教育版Minecraftのライセンスについて

STEP 4

どんなワールドをつくるか考える



テーマに合わせて「どんなまちをつくるか」「たてもの形はどうするか」などをチームメンバーと話し合しましょう。ワールドの内容以外にも、スケジュール管理の方法や連絡手段、チーム内の役割などを決めることも大切です。

STEP 5

ワールドをつくる



どんなワールドをつくるかが決まったら、教育版Minecraftにログインして制作を開始しましょう。チームで協力しながら作業を進めるには、マルチプレイに接続する必要があります。

STEP 6

大会に応募する



作品データなどを、マイページからアップロードすることで作品の応募ができます。必要なデータは公式サイトに応募要項をご覧ください。



応募要項はこちらから

作品の応募受付は、6月2日から開始します。

※学校などの教育機関では、既に教育版Minecraftのライセンスを所持している可能性があります。ライセンスをお持ちかどうか学校の管理者などに確認してください。
※一部の例外を除き、教育版Minecraftの無条件での無償貸与はいたしません。